

I 令和6年度事業計画書

戦後開拓事業により劣悪な条件の土地に入植した開拓者は、山林原野等を手作業で開墾して農地を切り拓き、今日までたゆまぬ努力を重ね、我が国農業の範となる大規模経営を展開し、国民への安心・安全な食料供給の一翼を担ってきました。現在、開拓営農はその精神とともに二世、三世に引き継がれ、全国各地で畜産、畑作等の分野を中心に多様な農業経営が展開されています。

新型コロナウイルスに起因する諸規制が大幅に緩和され、個人消費や生産の持ち直し等により社会経済活動が日常を取り戻しつつあり、先行きについては雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあって緩やかな回復が続くことが見込まれています。一方で、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外の景気動向が我が国の景気に影響を及ぼすリスクとなっています。また、物価の上昇や中東地域などにおける地政学的リスク、金融資本市場の変動等の影響、更には令和6年能登半島地震の経済に与える影響などが懸念されています。

我が国農畜産業についてみると、依然として農業従事者の減少、高齢化が続いています。特に酪農・畜産分野にあつては、農家の減少傾向が続く中で1戸当たりの飼養頭数は増加傾向にありますが、乳価や枝肉価格等が低迷している中であつて、ロシア・ウクライナ紛争や中東情勢などの地政学的リスク、更には円安等に起因する輸入物価の高騰等による生産資材などの原材料価格の高騰が経営を大きく圧迫し、酪農・畜産経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

このような中であつて、開拓営農の持続的発展を図り国民に安心・安全な食料を安定的に供給していくためには、中山間地域など厳しい立地条件の下で畜産・酪農、高冷地野菜、果樹等の分野で意欲的に経営に取り組む開拓農家等に対する支援が不可欠です。

このため当協会においては、これまでの事業の実施状況や成果を踏まえ、運営の簡素化・合理化を徹底するとともに、開拓営農の持続的な発展に資するよう、着実に事業を実施してまいります。

また、当協会の開拓営農振興事業をはじめとする諸事業を円滑に実施し所期の目的を達成するためには、会員及び関係機関・団体の協力が不可欠であり、本年度も関係機関等と一層緊密な連携を図りながら事業を展開してまいります。

以上の考え方に立ち、次のとおり本年度の事業計画を定めます。

○ 開拓者支援事業（公益目的事業（公1））

開拓者支援事業は、開拓者の営農の振興を図り国民への食料供給を推進するため、開拓者の営農を支援することを目的とした事業で、研修事業、開拓情報事業、開拓営農振興事業及び調査・研究事業で構成しています。

1 研修事業

研修事業は、開拓者及び開拓後継者の資質の向上・研鑽と相互交流を促進することにより農業経営の発展と開拓営農の一層の推進を図り、もって国民生活に不可欠な食料の安定供給に資するため、次により実施します。

(1) 講演会

全国開拓青年・女性研修会の開催に併せて、同研修会の開催地において開催します。

また、講演の様子を録画し記録媒体により会員等に情報提供するとともに、講演関係資料を協会ホームページに掲載します。

(2) 海外研修

依然として厳しい国内の農業情勢や農業経営の現状を踏まえ、現地研修に代えて、海外の農畜産業の現状や先進的な取組等について取材し、これを記録媒体等により会員等に情報提供します。

(3) 全国開拓青年・女性研修会

我が国農業、開拓営農の担い手である開拓後継者として全国で農業経営に取り組んでいる青年・女性の資質の向上と相互の連携強化を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共催により開催します。

なお、今年度の研修会は、講演会事業の開催と併せて開催します。

・開催場所：中部・関西ブロック（予定）

・開催時期：令和6年11月（予定）

(4) 全国開拓代表者大会

原則として3年に一度の開催のため、本年度開催の予定はありません。

2 開拓情報事業

開拓農家及び開拓組織相互の連携強化を図り開拓営農のより一層の振興を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共同編集により「開拓情報」を毎月定期的に発行します。

発行に当たっては、国際情勢や農政の動き、農畜産業の経営・技術に関する情報や優れた経営を展開している開拓農家、開拓地の紹介並びに中央・地方組織の活動状況の紹介等幅広い情報を提供するなどして紙面の充実に努めます。

なお、購読希望者には無償で提供するとともに、毎号協会ホームページにも掲載します。

3 開拓営農振興事業

開拓者の農業経営の発展と開拓営農の一層の推進及び国民生活に不可欠な食料の安定供給のためには、開拓営農に取り組む開拓者の農業経営の持続的発展・強化を図ることが重要であることから、次により事業を実施します。

(1) 開拓関係諸行事

当協会が示す開拓関係諸行事事業の中から、会員が選択して実施する開拓営農支援対策、開拓営農推進対策及び開拓営農支援強化対策に対して助成します。

(2) ブロック開拓関係諸行事

当協会が示すブロック開拓関係諸行事事業の中から、ブロック協議会が選択して実施する研修会事業及び先進地視察事業等に対して助成します。

(3) 表彰

開拓者が参加する共進会、品評会等において優秀な成績を収めた者に対して、主催者からの申請により当協会会長の表彰状及び副賞を贈呈します。

4 調査・研究事業

戦後開拓について広く国民の理解を得るため、次により資料の収集・整理を行うとともに情報の提供を行います。

(1) 戦後開拓に関する資料の一般公開

戦後の幾多の苦難を克服し輝かしい成果を上げるに至った開拓農家及び開拓組織の歩みに関する刊行物や資料を収集、整理・保管し、戦後開拓及び開拓営農に対する理解を深めるための資料として一般に公開します。

また、当協会が保管する戦後開拓に関する各種資料について、経年劣化が著しいことから、順次その電子化を進めます。

さらに、会員の協力を得て、開拓の歴史や精神を記録した開拓記念碑の調査を行います。

(2) 開拓農家の概要の発行

原則として5年に一度の事業であるため、今年度は実施の予定はありません。

参考一事業体系図

